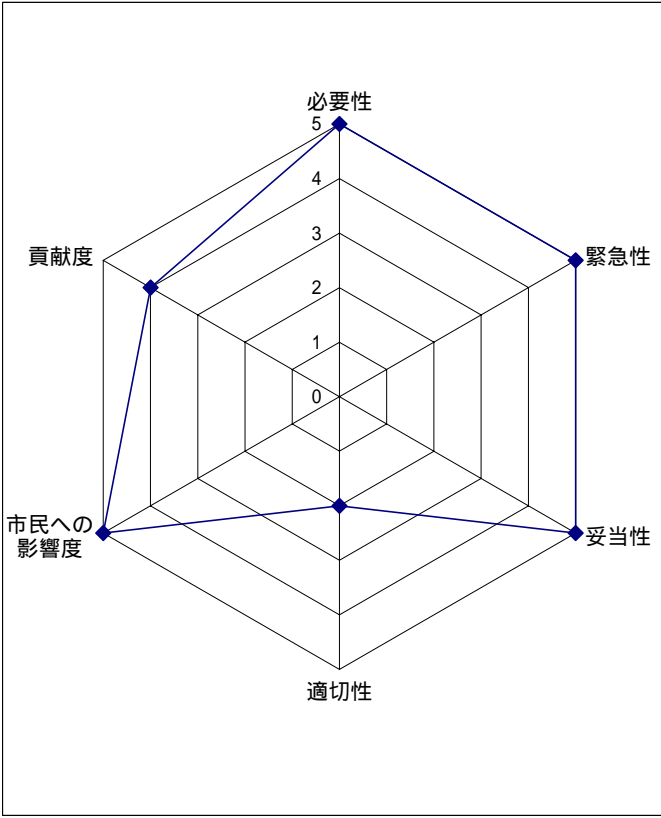


事務事業名	結城市民文化センター「アクロス」改修・修繕事業	担当部局	教育委員会
基本目標	第1章 明日を拓く豊かな市民文化と人づくり(教育・文化)	担当課名	生涯学習課
施策体系	5個性豊かな結城文化の創造(芸術・文化)	担当係名	文化係
施策	文化施設の充実・活用		

1. 事業内容

事業本来の目的と具体的内容	閉館後、16年を経過し、建物本体及び施設、設備、備品等の劣化が進み、改修交換等が必要なため、「アクロス」改修・修繕事業を進める。	
事業の期間(開始/終了)	平成19年 4月 / 平成22年 3月	
根拠法令、条例、規則など	結城市民文化センターの設置及び管理に関する条例 結城市民文化センターの設置及び管理に関する条例施行規則	
事業が対象としている人(モノ)	建物本体及び施設・備品等	
主な活動予定内容	非常用自家発電装置点検整備	
	防火シャッター安全装置取り付け	
	消火器本体交換	
	大ホール舞台照明 ジャックボックスケーブル等交換修繕工事	
	屋根改修工事	

2. 事業の評価



項目	説明
必要性	5 市民ニーズを把握し、十分に高いことを確認している 市民の文化や芸術の振興と、幅広い福祉活動の活性化のために必要。
緊急性	5 住民の生命・財産等に直接影響するなど、緊急性が極めて高い 使用不能となった場合には、利用者からの苦情補償問題となる。設備・備品等の使用期間が経過しているため。
妥当性	5 役割分担を考えたが、行政以外には実施できない事業であると判断した 指定管理者制度により運営を委託しているが、施設は公であるため。
適切性	2 代替案は検討していないが、概ね適切な事業(方法)と思われる 代替案は特にない。
市民への影響度	5 市民のみならず、多くの人に便益を提供するための事業である 「アクロス」の快適な施設と設備を、個人・各種団体・グループ・サークル・企業に活用していただく。
貢献度	4 「施策の効果が高まる」、もしくは「施策の効率化を図れる」のいずれかを期待できる 本市における、市民の文化活動の中心施設の役割を果たしている。

3. 事業の方向性

所管課長評価	
集客施設であるアクロスにおいては、施設の不備・不具合は事故にもつながることから、補償問題や信用問題になりかねないし、事が起こる前に対応しておかなくてはならない。緊急性のあるものから順次進めていきたい。	
政策推進面からの評価(企画)	
施設メンテナンスの基本的な考え方は、わかりました。指定管理者に事業・施設管理等を委託しているわけですので、事業団としての努力、自主事業での利益についても考慮したうえで、事業団としての健全な経理を促すべきである。	
財政面からの評価(財政)	
経年劣化による修繕は仕方ないことであるが、非常用自家発電機点検整備費に5,500千円予定しているが、点検整備には高額過ぎないか？内容を十分精査し、必要最小限で整備されたい。	
決定権者判断	
予定通り要求	予定通り要求するが、改修計画については企画政策課及び財政課と十分協議調整をすること。